

## <介護療養型医療施設>

○問21 あなたが「介護療養型医療施設」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。

・多床室なので、個人情報に関わる事は同室の患者にも聞こえないよう配慮してほしい。一例であるが、かつて担当医から胃ろう施行者は、誤嚥性肺炎防止の為、ベッドの上部を常時15度～30度高くするよう言われていた。看護師にその旨伝えてあるが、週1回程度の面会時に確認すると実行されていない事がある。重要事項については、関係職員の周知徹底するようにして欲しい。要介護度が高く、入院を必要とする者は「介護療養型医療施設」のみが、安心して利用できる所である。ところが、平成27年度までに廃止予定と聞いている。その受け皿はどのようになっているのか、心配である。特養、老健等は医療面が手薄である。「介護療養型医療施設」の医療面に対する期待は大きい。

・利用者本位の介護ではなく、職員を中心とした考え方をしている。

・介護療養型はショートステイでお世話になって安心出来た事で入所させて頂きました。医療処置が多いと他の施設は沢山断わられてきたので、まず医療面の安心感が一番です。家族の生活もあるので、看取りをしてもらえる事は非常に有難いです。皆さんとても良い方ばかりなので、安心してお任せ出来ますし、フットワークが軽いので、助かります。どなたも同じ意見になってくるかと思いますが、大切な家族なので、おろそかにされたくないですし、安心できる事を望むはずです。

・介護療養型医療施設でも室内環境の整備が必要であると思う。特にベッド上での生活をしている者にとっても季節感のある掲示物で刺激を与える必要があると思います。掲示してやりたくても掲示する場所がありません。

・色々よくして頂き感謝しております。

・病気で入院しても転院しなくても済むから。

・気管切開、尿管カテーテルを使用している為。現在尿管カテーテルはおむつに変更。(膀胱結石による交換時の尿道出血等がなくなった！！) 尿路感染症がなくなった。

・利用料金が高額だと年金等ではまかなえない為。家族への負担が大きくなり、迷惑をかける。基本サービスはとても大切で有る。

・職員はみな親切で好感がもてる。母が「おむつより、おまるで」と言った時も、すぐにおまるを置いてくれました。お願い。入る時6ヵ月と言われましたが、もっと長

く居させてほしい。

・胃ろうをしているので、その受入れ体制は第一条件です。本人が寝たきり状態で、自分の意志も希望も表せないなので、対応して下さる職員の方が本人を尊重し、本人の状態に応じた医療やケアをして頂きたいと考えています。当施設は家族の要望を叶えてくれていると信じています。

・本人も家族も安心して入院できる事がいいと思います。

・どのようなサービスを受ける場合でも、職員の方への信頼が無いと、安心できない。いつ行っても声掛けしてくれるので、信頼できる。

・24時間看取りをしてもらえること。

・患者本人が不快感、不安感、苦痛等を感じず、気分の良い状態で毎日過ごしてあげることが家族にとって、一番嬉しい事だと思います。

・安心してケアが受けられる環境が重要であると感じているため。

・きめ細かな看護師さんや介護士さんの身廻り。不安に思った時の適切な回答による安心感。病院が清潔に保たれていること。

・あちこちの転院は本人にとっても大変負担になるので、最期まで看てもらえることが出来ると大変ありがたいと思っています。

・職員の対応、安心感、信頼感持てる事。病院近い事。長期間入院させていただく事。

・入浴、排泄等で母親の面倒を見るのは本人が嫌がるので、助かります。まだまだ現役で働いているので、24時間面倒を見れない為、施設に入院させてもらい親の面倒を見てもらっているの、仕事に集中もできますし、助かっています。

・立地についてがいちばんだと思います。施設でお世話になってはいますが、家族でできない所を補っていただいている気持ちで、できるだけ会いに行っています。